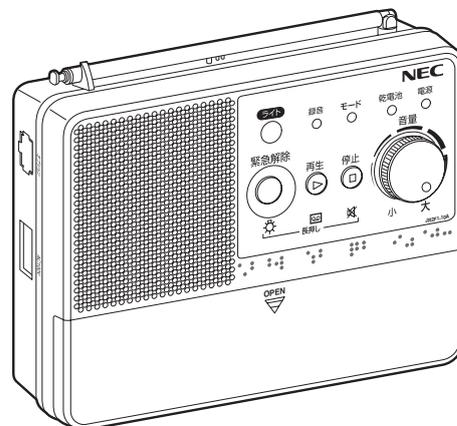


NEC

取扱説明書 防災行政無線戸別受信機

品番 JR2F1-10A-A/
JR2F1-10A-B

このたびは、防災行政無線戸別受信機をご導入いただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。



本製品は市町村同報通信システムの通報を各ご家庭で受信するための
防災行政無線戸別受信機です。

通報があれば、自動的にスピーカから音声を出力します。
通報の聞きのがしを防止するため、録音・再生機能を備えています。
停電時は、自動的に乾電池での動作に切り替わります。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

| | |
|---|--|
|  警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |  注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |
|---|--|

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

| | |
|--|--|
|  してはいけない内容です。 |  実行しなければならない内容です。 |
|--|--|

● 本体の取り扱いについて

警告

| | |
|--|---|
| <p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 分解や改造をしない ・火災や感電の原因になります。 ■ ロッドアンテナを目に近づけない ・ロッドアンテナで誤って目を突くと、失明などのけがの原因になります。 ■ 本体に異物を入れたり、ぬらしたりしない ・火災、感電の原因になります。 ⇒ぬらしたときは、電源プラグをコンセントから抜き 販売会社またはサービス会社にご連絡ください。 ■ 浴室や加湿器のそばなど、湿気が多い場所や塩水 などのかかるところで使用しない ・火災、感電の原因になります。 ■ ほこりの多いところで使用しない ・火災、感電の原因になります。 ■ ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない ・感電の原因になります。 | <p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 雷のときは電源プラグ・電源コード・アンテナに さわらない ・落雷による感電の原因になります。 ■ コンセント、配線器具の定格を超える使い方や、 AC100V 以外での使用はしない ・たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災 の原因になります。 ■ 電源プラグ・電源コードを破損するような行為は おこなわない <p>(傷つける、加工する、熱器具に近づける、 無理に曲げる、ねじる、引っ張る、 重い物をのせる、束ねる、など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の 原因になります。 ⇒ プラグやコードの修理は、販売会社または サービス会社にご相談ください。 |
|--|---|

警告

| | |
|--|--|
|  <ul style="list-style-type: none">■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む<ul style="list-style-type: none">・差し込みが不完全だと、感電、発熱による火災の原因になります。■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる<ul style="list-style-type: none">・プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。⇒ 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。 |  <ul style="list-style-type: none">■ 煙が出ている、異常に熱い、変な臭いがするときは、電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く<ul style="list-style-type: none">・火災、感電の原因になります。⇒ 販売会社またはサービス会社にご連絡ください。■ 取付金具を使用して、本体をかべなどに設置する場合、取付金具を本体の取付金具ガイドへ確実に差し込む<ul style="list-style-type: none">・本体が落下すると、けがや破損、故障の原因になります。 |
|--|--|

注意

| | |
|---|--|
|  <ul style="list-style-type: none">■ 付属の電源コード、指定した機器以外を使用しない<ul style="list-style-type: none">・火災、感電の原因になります。■ 本体にぶら下がらない、本体の上に物を置かない<ul style="list-style-type: none">・けがや破損、故障の原因になります。 |  <ul style="list-style-type: none">■ 乳幼児の手の届くところに置かない■ 本体や付属品の突起物や、かどに強くふれない■ ライトをのぞきこんだり、直接目にあてない■ スピーカを耳元で聞かない |
|---|--|

● 電池の取り扱いについて

注意

| | |
|---|--|
|  <ul style="list-style-type: none">■ 分解や改造をしない<ul style="list-style-type: none">・分解すると電池内部の液が飛び出し、それが目に入ると失明などのけがの原因になります。■ 火の中に投げ入れない<ul style="list-style-type: none">・火気に近づけないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因になります。■ ⊕ ⊖ 端子をショートさせない<ul style="list-style-type: none">・液漏れ、発熱の原因になります。 |  <ul style="list-style-type: none">■ 電池を混用しない<ul style="list-style-type: none">・新しい電池と古い電池、種類の異なる電池などを混在させて使用しないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因になります。 |
| |  <ul style="list-style-type: none">■ 使いきった乾電池は即座に取り出す<ul style="list-style-type: none">・液漏れの原因になります。■ 液漏れしたときは、漏れた液体や残留物に触れない■ 乳幼児の手の届くところに置かない |

正しくご使用いただくために

■ 設置について

- ・本製品は他の家電製品と離して使用してください。特にテレビとは同じコンセントから電源を取らず、できるだけ距離を離してください。また、本製品の電源スイッチを「入／切」して、他の家電製品に影響がでないことを確認してください。
- ・係員によって良好な受信ができるように設置してあります。設置場所を変更すると受信ができなくなることがあります。

■ お手入れのしかた

- ・お手入れは、電源スイッチを「切」にしてからおこなってください。
- ・本体が汚れたときは、やわらかく乾いた布でふいてください。
- ・シンナー、ベンジンなどを使用すると、変質したり、変形することがありますのでおやめください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ 長期間使用しないとき

- ・長期間に渡りご不在になる場合などは、電源スイッチを「切」にして電源コードを外し、乾電池を本体から取り出してください。

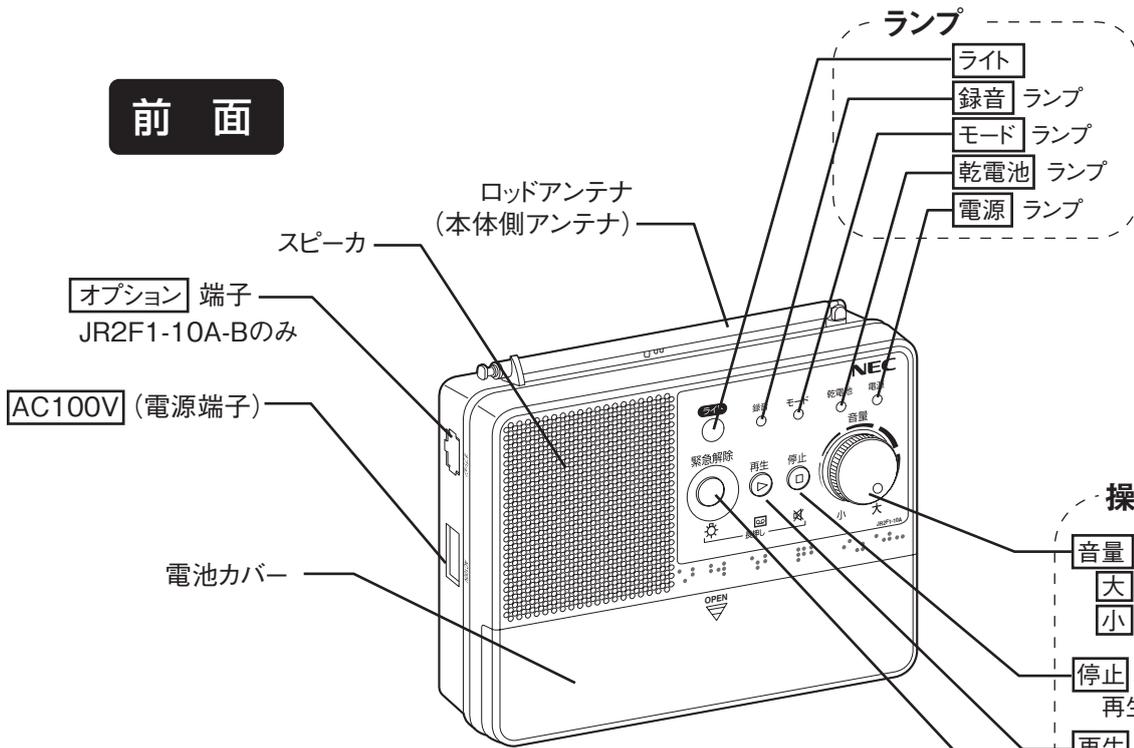
付属品

- ・電源コード 1本
- ・取付金具 1個
- ・取付用ネジ 2本 (M3)
- ・取扱説明書1冊 (本書)

※付属の電源コードは本製品専用です。

各部のなまえとはたらき

前面



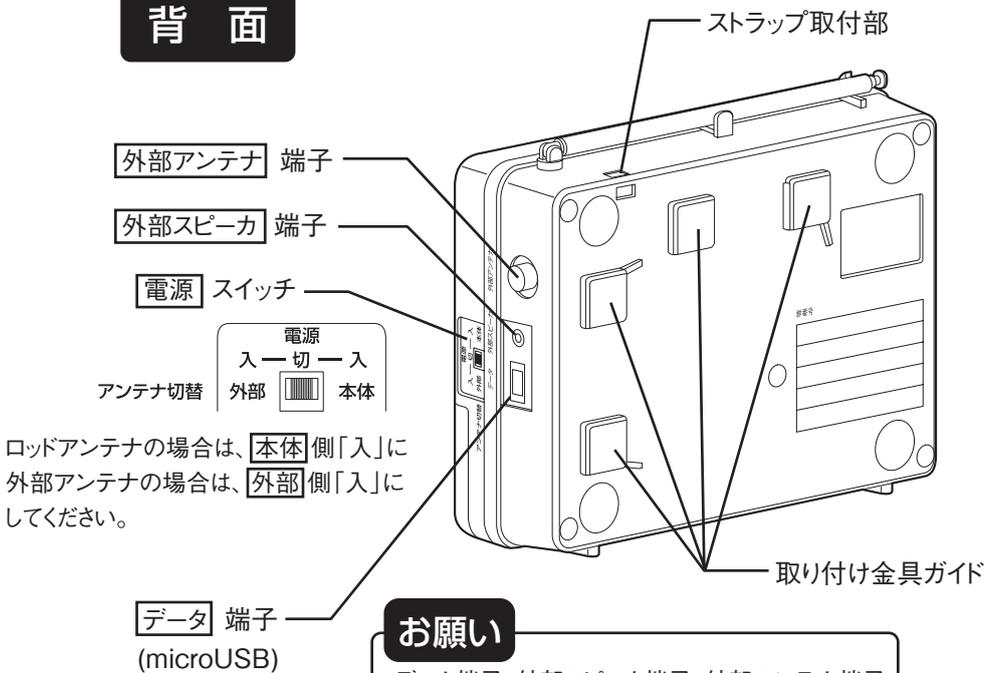
重要

緊急性の高い通報を受信した場合は最大音量となり、ライトが点滅します。音量が大きすぎるときは「緊急解除」ボタンを押してください。通常音量に戻ります。

操作ボタン

- 音量** 調整ツマミ
大 ・音量が大きくなります。
小 ・音量が小さくなります。
- 停止** ボタン
再生を停止します。
- 再生** ボタン
録音内容を再生します。
- 緊急解除** ボタン
緊急通報時の最大音量を解除して、通常音量に戻ります。

背面



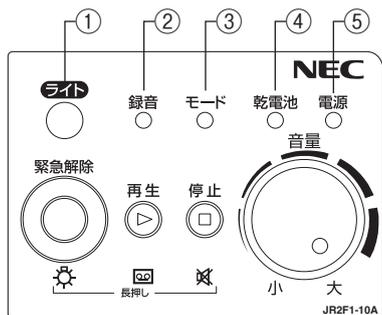
ロッドアンテナの場合は、**本体**側「入」に外部アンテナの場合は、**外部**側「入」にしてください。

お願い

データ端子、外部スピーカー端子、外部アンテナ端子には指定した機器以外を接続しないでください。

※ は、本体に表示されている内容です。

● ランプのはたらき



参考

- ※1 電源スイッチをONにしても電源ランプが消灯している時は、AC100Vが入力されていません。
- ※2 乾電池ランプが点滅している時は、乾電池の電圧が低下しているか、乾電池が入っていません。
- ※3 設定方法は「操作のしかた」をお読みください。
- ※4 故障の可能性がありますので、販売会社またはサービス会社にお問い合わせください。

| 名称 | 色 | 点灯 | 点滅 |
|--------------------|---|-----------------------|--------------------|
| ① ライト | 白 | ライト点灯設定 ^{※3} | 緊急通報受信中 |
| | | 電源切替時 (AC100V→乾電池) | |
| ② 録音 | 緑 | 音声録音中 | 未再生録音あり |
| | 橙 | 録音再生中 | |
| ③ モード | 緑 | 留守録設定 ^{※3} | — |
| | 橙 | 留守録+消音設定 | — |
| | 赤 | 消音設定 ^{※3} | — |
| ④ 乾電池 | 赤 | 電池電圧正常 | 電圧低下 ^{※2} |
| ⑤ 電源 ^{※1} | 緑 | AC100Vで動作中 | 通報受信中 |
| | 赤 | 障害あり ^{※4} | — |

操作のしかた

通報を受信した際に、自動的にスピーカから音声を出します。
 受信中に電波の状態が悪くなった場合、その通報が途中で終了することがあります。
 その後に電波の状態が元に戻れば、次の通報は正常に受信します。

● 準備と確認

- ・電源スイッチは常に「入」の状態にしてください。ロッドアンテナの場合は「本体」側、外部アンテナの場合は「外部」側にしてください。
- ・電源コードは抜かないでください。(乾電池の消耗を防ぐため)
- ・乾電池は常に入れた状態で使用してください。
- ・ロッドアンテナをいっばいに伸ばしてください。(または、外部アンテナ端子を接続してください)

● ライトの点灯／消灯のしかた

| | |
|-------|----------------------------------|
| 点灯／消灯 | 「緊急解除」ボタンを長押しすると、ライトの点灯／消灯ができます。 |
|-------|----------------------------------|

● 録音のしかた

- ・録音には次の3種類があります。

| | |
|------|--|
| 自動録音 | 緊急通報などを受信した際、自動的に録音されます。 |
| 留守録音 | 待ち受け中に「▷再生」ボタンを長押しすると、留守録音の設定／解除ができます。 |
| 手動録音 | 通報受信中に「▷再生」ボタンを長押しすると、その時点から通報が録音されます。 |

参考

- ・録音は、最大で60分または120件まで行えます。
- ・録音時間または録音件数が超過すると、もっとも古い録音から順に上書きされます。
- ・いったん録音を開始したら、途中で解除することはできません。

● 消音のしかた

- ・スピーカからの音声の出力を行いません。
- 緊急通報時は、本設定に関わらずスピーカから音声が出力されます。

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 設定／解除 | 待ち受け中に「□停止」ボタンを長押しすると、消音の設定／解除ができます。 |
|-------|--------------------------------------|

● 再生のしかた

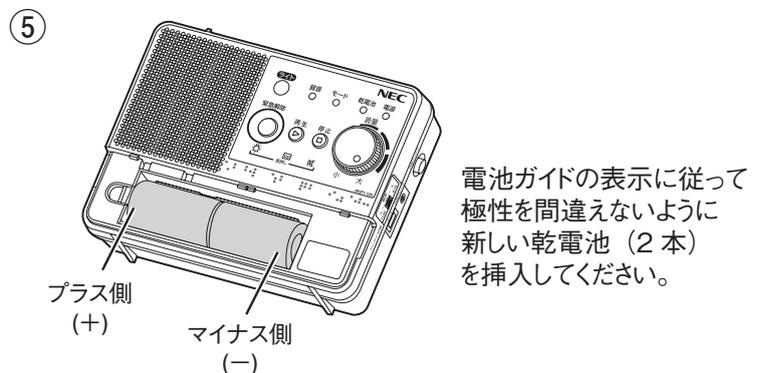
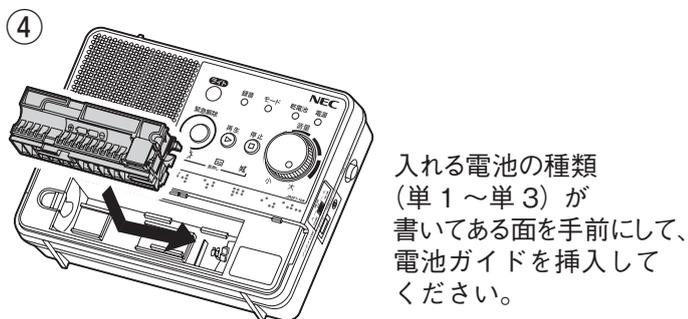
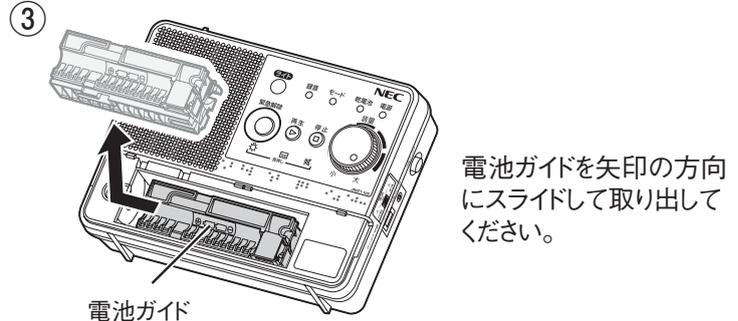
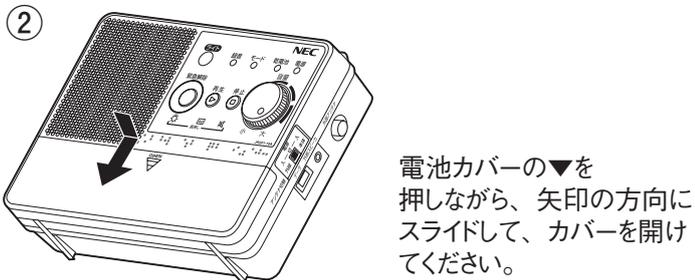
| | |
|----------|---------------------------------------|
| 再生 | 待ち受け状態で「▷再生」ボタンを押すと、最も新しい録音から順に再生します。 |
| 次録音にスキップ | 再生中に「▷再生」ボタンを押すと、次の録音にスキップします。 |
| 再生停止 | 再生中に「□停止」ボタンを押すと、再生を停止して、待ち受け状態に戻ります。 |

参考

再生中に通報を受信した場合は、再生を停止して、通報の受信を優先します。

乾電池の交換のしかた

- ①
- | | | | |
|--------|----|---|----|
| 電源 | 入 | 切 | 入 |
| アンテナ切替 | 外部 | ■ | 本体 |
- 本体側面の電源スイッチを「切」にしてください。



- ⑥
- | | | | |
|--------|----|---|----|
| 電源 | 入 | 切 | 入 |
| アンテナ切替 | 外部 | ■ | 本体 |
- 乾電池交換後は、電池カバーを元に戻し、ロッドアンテナの場合は、**本体側**「入」に外部アンテナの場合は、**外部側**「入」にしてください。

参考

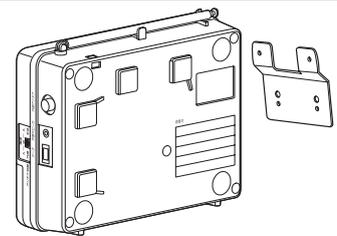
取り外しのしかた

本製品は、緊急時の持ち出しの他に、乾電池の交換の際などに取り外していただく必要があります。

1. 電源スイッチを「切」にし、本体から電源コードをはずします。
2. 外部アンテナや外部スピーカーなどを使用しているときは、それらのコード類をすべて外します。また、ロッドアンテナを使用している場合は、アンテナを収納します。再び設置する際は、アンテナやコード類を元に戻す必要があります。
3. 本体を取付金具から外します。少し上に持ち上げると取付金具から本体が外れますので、前方向に引き出します。
4. 電池交換や持ち出しが終了したら、上記1～3の逆の手順で元に戻します。

緊急時の持ち出しのしかた

1. ロッドアンテナを使用している場合は、電源スイッチを「入」の状態のまま電源コードを外します。
2. 外部アンテナを使用している場合は、電源スイッチを「切」の状態にし、外部アンテナ、電源コードを外してから、**本体側**「入」にして電源を入れます。
3. 上記の「取り外しのしかた」に従い、本体を取付金具から外せば、持ち出すことができますようになります。
4. 持ち出し先ではロッドアンテナを伸ばして使用してください。
電波の弱い地区などで、電波状況によっては受信できないことがあります。



お願い

- ・ 乾電池を交換するときは、必ずすべて同じ種類の新品と交換してください。
- ・ 乾電池の交換は、必ず電源スイッチを「切」にしてからおこなってください。
- ・ 乾電池を交換したら、必ず電源コードを接続し、電源スイッチを「入」にしてください。
- ・ 乾電池は停電のときなどの非常用です。必ず入れてご使用ください。その際、アルカリ乾電池単1形のご使用をおすすめします。
- ・ 1年に1度は新しい乾電池と取り替えてください。
- ・ 乾電池の液漏れにご注意ください。

故障とお考えになる前に

修理を依頼される前に、以下の内容を再度ご確認ください。それでも異常が解消されない場合には、販売会社またはサービス会社へご相談ください。

| こんなときは | ここをお確かめください |
|----------------------|--|
| 電源が入らない | <ul style="list-style-type: none">電源スイッチが「入」になっていますか？電源コードが外れていませんか？（AC動作時）新しい乾電池が入っていますか？（乾電池動作時） |
| 音が聞こえない 音が小さい | <ul style="list-style-type: none">電源は入っていますか？（電源ランプまたは乾電池ランプは点灯していますか？）外部アンテナ端子にケーブルが確実に接続されていますか？ （外部アンテナ使用時）音量調節ツマミを左に回しすぎていませんか？消音設定になっていませんか？ |
| 音量調整ツマミを左に回しきっても音がでる | <ul style="list-style-type: none">本製品は、誤って音量調整ツマミを左に回しきっても通報を聞きのがさないように、微小音量がでますので、異常ではありません。 |
| 受信しない 受信にくい | <ul style="list-style-type: none">電源スイッチの位置はあっていますか？ロッドアンテナ使用の場合は、本体側「入」に、外部アンテナ使用の場合は、外部側「入」にする必要があります。 |

アフターサービスについて

◎修理などのアフターサービスについてご不明な点があれば、販売会社またはサービス会社にお問い合わせください。

仕様

| | |
|-----------------|--|
| 電源 | AC100V |
| 消費電力 | 4W |
| 受信周波数 | 60MHz 帯 |
| 使用温度 | 0°C～+40°C |
| スピーカ | 最大出力 0.5W インピーダンス 8Ω（AC 動作時） |
| 使用乾電池 | 単1形、単2形または単3形いずれか 1 種類のアルカリ乾電池 2本 |
| 電池使用時間の目安（常温にて） | 5分動作、55分待ち受けの繰り返しにて約 72 時間 （アルカリ乾電池 単 1×2 本使用時） |
| 寸法 | 205（幅）mm × 155（高さ）mm × 57（奥行）mm（突起物を除く） |
| 質量 | 約 800 g（電源コード、乾電池を除く） |

連絡先